

# ダニトロンフロアブル

[フェンピロキシメート水和剤]

農林水産省登録 第17801号

有効成分 フェンピロキシメート…5.0%

性状 類白色水和性粘稠懸濁液体

安全性：普通物（毒劇物に該当しないものを指している通称）  
500ml×20 RACコード：殺虫[21A]

危険物：- 有効年限：4年 包装：

## 特長

- 各種のハダニ類に高い効果を示し、特に幼若虫と成虫に対して強い殺ダニ効果を示す。卵に処理した場合には孵化後の幼虫をよく抑える。
- 低い濃度では速効性はみられなくなるものの、幼若齢虫が脱皮時（静止期）に死亡する作用がみられる。
- ミツバチ、マメコバチに影響が少ない。

## 効果、薬害等に関する注意事項

- 本剤は静置時は粘度が高いが、振れば粘度が下がるので、使用前には数回軽く瓶を振ってから使用する。
- 石灰硫黄合剤との混用はさける。
- 本剤は植物体への浸透移行性がないので、かけ残しのないように葉の裏表に十分に散布する。
- ハダニ類は繁殖が早く、密度が高くなると防除が困難になるので、発生初期に散布むらのないようにていねいに散布する。
- ハダニ類は薬剤抵抗性が発達しやすいので、年1回の散布とし、作用性の異なる他の薬剤と輪番で使用する。
- 花卉類では花に薬害を生じる場合があるので、花や蕾に薬剤が付着するおそれのある時期には使用をさける。
- ばらの新展開葉に薬害を生じる場合があるので、新展開葉に薬剤が付着するおそれのある時期には使用をさける。
- カラー、花はすに使用する場合は、湛水状態で使用しない。また、使用后14日間は入水しない。
- 蚕に長期間毒性があるので、桑葉にかからないように注意する。
- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態および散布方法に合わせ、調節する。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用する。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

## 安全使用上の注意事項

- 取扱いには十分注意する。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせる。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受ける。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意する。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。
- 本剤は皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意する。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とす。
- 散布の際は防護マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用する。また、散布液を吸い込んだり浴びたりしないよう注意し、作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換する。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意する。

### ■ 水産動植物に対する注意事項

- 水産動植物(魚類)に強い影響を及ぼすおそれがあるので、河川、湖沼及び海域等に飛散、流入しないよう注意して使用する。養殖池周辺での使用は避ける。
- 水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきる。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さない。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。

適用内容

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フェンピロキシメートを含む農薬の総使用回数
りんご	リンゴハダニ ナミハダニ	1000～ 2000倍	200～ 700ℓ /10a	収穫30日前 まで	1回	散布	1回
	リンゴサビダニ	2000倍					
かんきつ	ミカンハダニ	1000～ 2000倍		収穫前日 まで	2回以内		2回以内
	ミカンサビダニ	2000倍					
なし	ハダニ類 ニセナシサビダニ	1000～ 2000倍		収穫14日前 まで	1回		1回
もも かき	ハダニ類			収穫7日前 まで	2回以内		2回以内
ネクタリン					1回		
うめ					2000倍		
すもも おうとう		1000倍					
ぶどう		1000～ 2000倍		収穫30日前 まで	2回以内		2回以内
	ブドウサビダニ	2000倍					
アセロラ	ハダニ類	1000倍		収穫14日前 まで	1回		1回
びわ		1000～ 2000倍		収穫7日前 まで			
		ビワサビダニ			1000倍		
いちじく	ハダニ類	1000～ 2000倍		収穫3日前 まで	1回		1回
	イチジクモンサビダニ	2000倍					
キウイフルーツ	ハダニ類 チャノホコリダニ	1000～ 2000倍	収穫前日 まで	1回	1回		
チェリモヤ	カンザワハダニ	2000倍	収穫30日前 まで				
あずき いんげんまめ えんどうまめ べにばないんげん	ハダニ類	1000～ 2000倍	収穫7日前 まで	1回	1回		
豆類(未成熟、ただ し、さやいんげんを 除く)	チャノホコリダニ	1000倍					
さやいんげん	ハダニ類	1000～ 2000倍	収穫前日 まで	1回	1回		
にがうり		2000倍	収穫3日前 まで				
いちご		1000～ 2000倍	収穫前日 まで				
	チャノホコリダニ	1000倍					

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フェンピロキシメートを含む農薬の総使用回数			
すいか メロン	ハダニ類	1000～ 2000倍	150～ 300ℓ /10a	収穫前日 まで	1回	散布	3回以内			
きゅうり なす		2000倍								
ピーマン		1000～ 2000倍								
トマト ミニトマト	トマトサビダニ	1000倍		収穫開始14日前 まで	3回以内					
	タバココナジラミ類 (シルバーリーフコナジラミ を含む)	1000～ 2000倍								
とうがらし類	ハダニ類	2000倍		150～ 300ℓ /10a	収穫前日 まで			1回	散布、但し花穂 の発生期にはマル チフィルム被 覆により散布液 が直接花穂に飛 散しない状態で 使用する	2回以内
モロヘイヤ 食用さくら(葉)					収穫7日前 まで					
ほうれんそう					収穫21日前 まで					
しそ					収穫28日前 まで					
はすいも(葉柄)					収穫前日 まで					
みょうが(花穂)										
みょうが(莖葉)			みょうが(花穂) の収穫前日まで 但し、花穂を収穫 しない場合にあつ ては開花期終了ま で							
てんさい			ナミハダニ			100～ 300ℓ /10a	収穫7日前 まで			
ホップ	ハダニ類		200～ 700ℓ /10a	収穫14日前 まで		散布				
茶	クワシロカイガラムシ	1000倍	1000ℓ /10a	摘採7日前 まで	2回以内		2回以内			
	カンザワハダニ チャノミドリヒメヨコバイ チャノホソガ チャノホコリダニ							400ℓ /10a		
花き類・観葉植物	ハダニ類	1000～ 2000倍	150～ 300ℓ /10a	発生初期	1回		6回以内			

製品写真



最新の登録内容はこちら

